



## 私のウガンダ生活について～水編～



こんにちは。現在ウガンダは雨季で、私の住むブシェニ県も毎日雨が降っています。日本も寒い日が多くなって来たと思いますが、ウガンダの雨季も寒いです。ブシェニは標高 1500m 以上の場所にあるので、朝晩は冷え込み、吐く息も白いです。お互い体調管理に気を付けましょう。さて、生活に欠かせないものと言えば水。今回は私のウガンダ生活での水事情について紹介します。

## 水道、雨水、井戸など様々な方法で水を得る

ウガンダでは大きくわけて、水道、雨水、井戸から水を得ます。ウガンダでも地域によって水道があったりなかったりします。私の住んでいるブシェニ県は比較的水道が整備されている印象です。ボランティアによっても住む環境は様々で、水を手に入れるには数キロ先の井戸まで汲みに行っている人もいます。私は家に水道が通っているので、恵まれている方です。



## 水道水がキレイというわけではない



左から、お店で買った水、雨水、水道水

どれが水道水だと思いますか？

実は1番右が水道水です。左から、お店で買った水、雨水、水道水になります。私の家には水道があり、蛇口をひねれば水が手に入りますが、茶色く濁っていることがよくあります。

私は水道水を洗濯や食器を洗うのに使い、料理には雨水を沸騰させてから使うなど使い分けています。飲み水にはミネラルウォーターを買っています。

## 水は万が一に備え多めに確保しておく

右の写真の「ジェリー缶」と呼ばれるプラスチック製の容器に水をいれます。大きさは様々で、私は20リットル入るジェリー缶を2つ持っていて、水道が止まった時に備えて雨水を入れています。





雨水タンクは黒いプラスチック製で頑丈です。大きいものだと数万リットル入りますが、数十万円するそうで、とても高価です。隣の校長先生の家には雨水タンクがあり、使わせてもらっています。雨水タンクから自分の家まで100mほどですが、ジェリー缶20リットル一杯に入れると運ぶのがとても大変です。



現地の人は写真のように頭に乗せて運んでいる人が多いです。バナナをキャップ代わりに挿していたりします。子ども達は朝学校へ行く前や帰ってきてから水を汲みに行っています。

## スイムタオル（セームタオル）が大活躍！



身体を洗う時は写真のようなたらいに水を溜めて、トイレと共用のスペースで「水浴び」をします。水だけでは冷たいので、電気ケトルでお湯を沸かし、水で薄めています。洗濯も同じところで行います。私は朝ランニングをし、その後水浴び、残り水を使って洗濯をします。ランニングから帰ってきた後、停電になっていることがたまにあるので、その時は冷たい水だけで全身洗います。洗濯は洗濯機が無いので、手洗いです。



身体を洗う時は「スイムタオル」がとても役立ちます。吸水性抜群で、絞るだけで何回でも使えます。これだけあればバスタオルが不要になるので、洗濯物も減らせます。コンパクトで持ち運びにも便利なのでオススメです。

### あとがき

水道が止まってしまった時1番困るのがトイレです。私の家のトイレは水洗なので、水をたくさん使います。断水の際は穴のトイレを使います。ウガンダにいるボランティアは家のトイレが穴の人が多いですが、水の確保に苦勞するウガンダでは穴のトイレの方が良いことも。水の大切さを日頃感じながらウガンダで生活しています。

